

## 2 授業科目の概要

<工学部 ロボット理工学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初年次教育科目	スタートアップセミナー	1 前	1			3		1			
	自己開拓	1 後		1							兼 1
キャリア教育科目	社会人基礎知識	2 前		2							兼 1
	英語スキル I	1 前	1								兼 1
スキル教育科目	英語スキル II	1 後	1								兼 1
	英語スキル III	2 前		1							兼 1
	英語スキル IV	2 後		1							兼 1
	日本語スキル A	1 前(後)		2							兼 1
	日本語スキル B	2 後		2							兼 1
	情報スキル入門	1 前		2				1			
	情報スキル活用	1 後		2							兼 1
	留学英語 A (TOEFL)	2 前		1							兼 1
留学英語 B (TOEFL)	2 後		1							兼 1	
資格英語 A (英検)	2 前		1							兼 1	
資格英語 B (TOEIC)	2 後		1							兼 1	
全学共通教育科目	バセオアカデミック L&S A	1 前		2							兼 1
	バセオアカデミック L&S B	1 後		2							兼 1
外国語教育科目	バセオアカデミック R&W A	1 前		2							兼 1
	バセオアカデミック R&W B	1 後		2							兼 1
	バセオコンテンツ A	1 前(後)		1							兼 1
	バセオコンテンツ B	1 前(後)		1							兼 1
	ドイツ語入門 I	1 前		1							兼 1
	ドイツ語入門 II	1 後		1							兼 1
	フランス語入門 I	1 前		1							兼 1
	フランス語入門 II	1 後		1							兼 1
	中国語入門 I	1 前		1							兼 1
	中国語入門 II	1 後		1							兼 1
	スペイン語入門 I	1 前		1							兼 1
	スペイン語入門 II	1 後		1							兼 1
	ポルトガル語入門 I	1 前		1							兼 1
	ポルトガル語入門 II	1 後		1							兼 1
	韓国語入門 I	1 前		1							兼 1
	韓国語入門 II	1 後		1							兼 1
	実践外国語 A	2 前		1							兼 1
	実践外国語 B	2 後		1							兼 1
	語学研修 A	1 前(後)		1							兼 1
	語学研修 B	1 後(2 前)		1							兼 1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学共通教育科目 (教養課題教育科目)	人文リテラシー	世界の歴史と日本	1後(2前)		2							兼1		
		日本の歴史と文化	1後(2前)		2							兼1		
		芸術の世界	1後(2前)		2							兼1		
		映像を読む	1後(2前)		2							兼1		
		教育をみつめて	1後(2前)		2							兼1		
		思考の方法	1後(2前)		2							兼1		
	社会リテラシー	現代社会と法	1後(2前)		2							兼1		
		日本の憲法	1後(2前)		2							兼1		
		政治と社会	1後(2前)		2							兼1		
		現代経済とビジネス	1後(2前)		2							兼1		
		生活環境と人間	1後(2前)		2							兼1		
		心と身体	1前(後)		2							兼1		
	科学技術リテラシー	数学の思考法	1後(2前)		2							兼1		
		物理と自然	1後(2前)		2							兼1		
		化学と物質	1後(2前)		2							兼1		
		生物と環境	1後(2前)		2							兼1		
		生命と医療	1後(2前)		2							兼2		
		科学技術と社会	1前(後)		2							兼1		
		地球と生命	1後(2前)		2							兼1		
	全学共通教育科目	特別課題教育科目	人類と資源	2前(後)		2							兼1	
			持続学のすすめ	2前(後)		2							兼1	
地域の防災と安全			2前(後)		2							兼1		
地球を観る			2前(後)		2							兼1		
グローバル環境論			2前(後)		2							兼1		
健康とスポーツ		健康科学	1前(後)	1								兼1		
		スポーツA	2前		1							兼1		
		スポーツB	2後		1							兼1		
		スポーツC	2前(後)		1							兼1		
		スポーツ活動	スポーツ活動A	1前		1							兼1	
			スポーツ活動B	1後		1							兼1	
			スポーツ活動C	1前		1							兼1	
			スポーツ活動D	1後		1							兼1	
スポーツ活動E			1前		1							兼1		
スポーツ活動F			1後		1							兼1		
スポーツ活動G	1前			1							兼1			
スポーツ活動H	1後		1							兼1				
工学部共通教育科目	共通基礎科目	基礎数学	1前		3							兼1		
		基礎物理学	1前(後)		2							兼1		
		微分積分学Ⅰ	1前(後)	3								兼1 兼2	小林礼人兼担准教授 の休職に伴い、担当者 減少(26)	
		微分積分学Ⅱ	1後(2前)		3							兼2		
		線形代数	1前(後)	3								兼2		
		力学	1前(後)		2							兼1		
		物質の化学	1後(2前)		2							兼1		
		基礎化学	1前(後)		2							兼1 兼2	安藤文雄兼担教授の 休職に伴い、担当者減 少(26)	
		創造理工学実験Ⅰ	1前	2								兼6		
		創造理工学実験Ⅱ	1後		2							兼6		
基礎化学実験	1前(後)		2							兼3				

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
工学部 共通教育科目	専門 基礎科目	ベクトル解析	1後(2前)	2							兼 2	
		確率統計学	2前(後)	2							兼 1	
		微分方程式	2前(後)	2							兼 1	
		応用数学	2前(後)	2							兼 1	小林礼人兼担准教授 の休職に伴い、担当者 変更 (26) 担当：奥島輝昭兼任講 師
		基礎電磁気学	1後(2前)	2							兼 1	
		熱学	1後(2前)	2							兼 1	
		基礎材料化学	1後(2前)	2							兼 1	
		生物と工学	2後	2							兼 1	
	複合 領域科目	管理工学	2前(後)	2							兼 1	
		環境工学	2前(後)	2							兼 1	
		安全工学	3前(後)	2							兼 1	
		工学倫理	2前(後)	2							兼 1	
		図学	1前(後)	2							兼 1	
		コンピュータ支援工学A	2前(後)	1							兼 1	
		コンピュータ支援工学B	3前(後)	2							兼 1	
		創成工学A	1前	2		2					兼 3	
		創成工学B	2前(後)	1							兼 5	
		社会と工学	1前	2		1					兼 6	
		企業と工学	1前	2							兼 1	
		インターンシップA	3前	1		1						
インターンシップB	3前	2		1								
学科 専門教育科目	理学	初等力学	1前	2		1						
		電磁気学	1後	2		1						
		材料力学	2前	2		1						
		マルチボディダイナミクス	2後	2		1						
		不可逆の科学	3後	2		1						
	工学 設計	ロボット製図	2後	1							兼 1	
		材料科学	2後	2		1						
		加工学	2後	2							兼 1	
		ロボットアナトミー	1後	2		1						
	プログラ ミング	ロボットプログラミングⅠ	1後	2				1				
		ロボットオペレーティ ングシステム	2前	2		1						
		ロボットプログラミングⅡ	2後	2		1						
		ロボットビジョン	3前	2		1						
		機械学習	3後	2		1						
	制御・ 信号処理	電気回路	1後	2		1						
		アナログ電子回路	2前	2				1				
		デジタル電子回路	2前	2		1						
		自動制御工学	2後	2		1						
		モータ論	3前	2					1			山本江助教の就任辞 退に伴い、担当者の変 更 (26) 担当：李載始 (助教)
		制御回路設計	2後	2							兼 1	
デジタル信号処理		3前	2		1							
センサ工学		3前	2				1					
アクチュエータ論		3前	2							兼 1		
ロボットモーション		3前	2		1							

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
制御・信号	ロボットインテリジェンス	3 後		2		1						
	ロボットフロンティア	4 前		2		1					兼1	
	ロボット共存社会	4 後		2							兼1	
生体・医療科学	システム神経科学入門	1 前		2		1						
	生体の構造と機能	1 後	2			1						
	バイオメカニクス	3 前		2		1						
	ロボットインフォマティクス	3 後		2		1						
	医療工学	4 前		2							兼1	
学科専門教育課目 創成科目	ロボット理工学Ⅰ	1 前	2			1		0 +	1			教育課程の充実を図るため、稲垣圭一郎講師より科目適格性の高い担当者へ変更(26) 担当：李載始(助教)
	ロボット理工学Ⅱ	1 後	2			2						
	加工実習	2 後	2			1						
	プロジェクト演習A	2 前	1			1			1			山本江助教の就任辞退に伴い、担当者の変更(26) 担当：李載始(助教)
	プロジェクト演習B	3 前	1			1		1				
	プロジェクト演習C	3 後	1			1			1			山本江助教の就任辞退に伴い、担当者の変更(26) 担当：李載始(助教)
	ロボット理工学演習A	2 前	1			1		1				
	ロボット理工学演習B	3 前	1			1			1			山本江助教の就任辞退に伴い、担当者の変更(26) 担当：李載始(助教)
	ロボット理工学演習C	3 後	1			1		1				
	プロダクトデザイン	4 前		2							兼1	
	ゼミナールA	2 後	1			7		1	1			山本江助教の就任辞退に伴い、担当者の変更(26) 担当：李載始(助教)
	ゼミナールB	3 前	1			7		1	1			山本江助教の就任辞退に伴い、担当者の変更(26) 担当：李載始(助教)
	ゼミナールC	3 後	1			7		1	1			山本江助教の就任辞退に伴い、担当者の変更(26) 担当：李載始(助教)
	リフレッシュ英語A	1 前		1							兼1	
	リフレッシュ英語B	1 後		1							兼1	
	英語コミュニケーションA	2 前	1								兼1	
	英語コミュニケーションB	2 後	1								兼1	
	科学技術英語A	3 前		1		1						
	科学技術英語B	3 後		1		1						
	自主活動A	1 前		1		1						
自主活動B	1 後		1		1							
卒業研究	4 通	4			7		1	1			山本江助教の就任辞退に伴い、担当者の変更(26) 担当：李載始(助教)	

(注)・認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
- ・「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
42	117	0	159	42 [0]	117 [0]	0 [0]	159 [0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
	該当なし					

(注)・設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
	該当なし					

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」

を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。